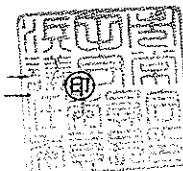


平成 26 年 5 月 29 日

浜田市議会
議長 原田 義則 様

議会広報広聴委員会

委員長 田畠 敬



委員派遣報告書

下記のとおり、派遣しましたので報告します。

記

1 期間 平成 26 年 4 月 14 日 (月) ~ 16 日 (水)

2 場所及び目的

(1) 千葉県流山市

- ①議会報告会の手法について
- ②スマホ電子決裁について

(2) 埼玉県狭山市

- ①議員が発信するケーブル TV について

(3) 埼玉県所沢市

- ①議会報告会について(手法・問題点)

3 精算額 1人当たり 66,160 円

野藤議員 54,330 円 (14日に合流)

4 派遣委員名

田畠 敬 笹田 順 足立 豪 柳楽真智子

野藤 薫 森谷 公昭 布施 賢司 岡本 正友

濱谷 幹雄 牛尾 昭

5 随行 主任主事 田中真佐子

6 調査の概要 別紙報告書のとおり

平成 26 年 5 月 29 日

浜田市議会議長 原田 義則 様

議会広報広聴委員会視察報告書

下記のとおり、視察を行いましたので、その結果を報告いたします。

記

1. 期 間 平成 26 年 4 月 14 日 (月) ~ 4 月 16 日 (水)

2. 視 察 先 (1) 千葉県流山市
(2) 埼玉県狭山市
(3) 埼玉県所沢市

3. 参 加 者 議会広報広聴委員会委員

田畠 敬二 委員長 ・ 笹田 卓副委員長 ・ 足立 豪 委員
柳楽 真智子 委員 ・ 森谷 公昭 委員 ・ 野藤 薫 委員
布施 賢司 委員 ・ 岡本 正友 委員 ・ 濵谷 幹雄 委員 (副議長)
牛尾 昭 委員
議会事務局 議事係 田中真佐子

4. 調査項目

1. 議会報告会の手法について
2. スマホ電子採決について
3. 議員が発信するケーブル TV について
4. 議会報告会について (手法・問題点)

5. 各視察先の調査内容

【千葉県流山市議会】

1. 市の概要

流山市は千葉県北西部にあり、西に江戸川、北に利根運河が流れ、四季に恵まれた歴史豊かな都市である。

主な産業は、みりん製造で、1950年代以降、都心のベッドタウンとして住宅開発が行われ始め、現在は人口約16万人となっている。

市内には流鉄流山線、東武鉄道野田線、JR武蔵野線が通っているが、それぞれの接続が無く、平成17年のつくばエクスプレス開通により、各線、各地域が結ばれ、現在は「都心から一番近い森の街」を掲げ、まちづくりを行っている。

2. 議会の概要

議員定数	条例定数：28人 現員数：27人
議員任期	～平成27年5月
正副議長	議長：海老原功一 副議長：宮田一成
会派制の有無	会派制有り・誠和会6人・流政会5人・市民クラブ5人 ・公明党4人・日本共産党4人・無会派3人
議会運営委員会	8人（任期2年）
常任委員会 (任期2年)	総務常任委員会7人・教育福祉常任委員会6人 市民経済常任委員会7人・都市建設常任委員会7人
特別委員会	議会広報広聴特別委員会・つくばエキスプレス沿線整備と新川耕地周辺特別委員会・予算審査特別委員会・決算審査特別委員会
議会基本条例	平成21年4月1日から施行
議会報告会	平成22年度試行、以降5月・11月に開催している

3. 観察内容

・観察日時 4月15日9:30～11:30

・調査事項 議会報告会の手法について
スマホ電子採決について

(進行係：議会事務局 浅水氏)

(対応：海老原功一議長、松田浩三総務委員長、笠原久恵総務委員)

流山市議会会議室にて会議の冒頭、海老原功一議長より挨拶を受ける。その後、松田浩三委員長、笠原久恵総務委員から観察内容の説明を受ける。

①議会報告会の手法について

流山市は平成21年4月に施行した自治基本条例、議会基本条例に基づき、同年11月第1回議会報告会を開催、以降は年二回5月と11月に開催されている。

各回とも市内4会場（公民館）で開催し、内容は（1）定例会及び臨時会の概要報告（2）市民との意見交換（3）その他議長が必要と認める事項、としている。

班編成は7人以内で、広報広聴特別委員会が所属する委員会、会派別、議員の期別を基準

に4班の編成としている。

アンケート等による議会報告会の回数毎の改善への取り組み状況は、

- 第1回、第2回は(1)(2)の内容で開催し、第3回からは(1)の報告事項の後、開催地の地域性を考え、班独自でテーマを掲げている。
- 第7回から議会事務局で事前申込みによる一時保育、手話通訳・要約筆記を用意している。
- 第8回から4班を4常任委員会(総務、教育福祉、市民経済、都市建設)ごととし、委員会の所管内容のテーマとしている。また、聴覚障がい者むけの磁気ループを一部会場に設置。

【質疑応答】

Q: 流山市では議会報告会を土日で開催し時間も変えているが、理由は?

A: 市民アンケートで決定している。まだ試行錯誤だ。

Q: 改革度が常に上位で、議員は窮屈では?

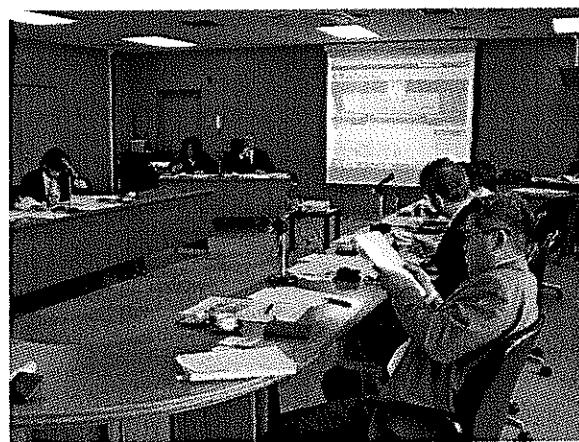
A: 議会基本条例の制定から、引張っている議員が居てプレッシャーは有る。議員の宿命だ。

Q: 報告会、回数を重ねテーマが変わっているが、進化の過程か?

A: 5月の報告会、予算で議論していたが、内容が多く市民から『地域の問題をやって欲しい』と意見があり、班編成を委員会毎とし、答弁できるテーマ内容にした。

Q: 要望ばかりではないのか?

A: 議会としての報告会、質問内容により持帰り検討、ホームページで回答している。議員は市民の代表だ、ベクトルを合せる思いでやっている。



②スマホの導入について(電子採決システム)

流山市では平成21年10月「流山市議会ICT推進基本計画」を策定、「市民に開かれた市議会」の実現に向け、議会の見える化とペーパレス化を推進する為、改革を進めてきた。

このシステム導入の決め手は、既存のシステムではなく、新たに構築されたシステム（スマートフォン使用）とし、コスト削減を図った。

2社からプレゼンを受け、NTTドコモのシステムを導入した。

システムのイニシャルコストは130万円、ランニングコストは約50万円

システム構築イメージ（別紙参照）

平成22年8月、スマートフォンによる全国初の電子採決が実施された。議案に対する各議員の賛否を明確にし、閉会後速やかに議会ホームページに掲載できる。この話題はマスコミ各社がこぞって報道した。

【質疑応答】

Q：スマホ採決は何処まで？

A：本会議のみである。

Q：平成22年に流山市にお邪魔したが、
ICTは日々進歩している。かかる
コストは？

A：スマホは本会議採決のみで、現在は
タブレットを各議員に配布している。使用についてはガイドラインを策定中だ。個人
負担は無い。



【まとめ】

流山市では地方分権が叫ばれ始めた平成13年頃より、市民に開かれた市議会を目指し議会改革を進めてきた。先導する議員が居る事も大きな要因では有るが、議会が一丸となって「市民に開かれた議会」を目指している。

流山市議会報告会では、委員会別の班編成、地区毎のテーマ設定などや、市民の参加を促す仕組みなどは大いに参考にすべきと感じた。

電子採決システムについては、スマホ利用が限定的であると感じたが、現在はペーパレス化への取組みで、タブレットも配布され日進月歩で有ると感じた。

流山市のICTの歩みを年を追って見ると次のようになる。

- ・平成18年、インターネット議会中継導入。
- ・平成22年、ユーストリームによる全国初の委員会中継、市議会としてツイッター公式アカウント取得、スマートフォンの採決。

- ・平成23年、本会議一般質問時に議場にパソコン持込、プロジェクター使用を原則許可。
- ・平成24年市議会フェイスブック公式ページ開設、議員及び議会事務局職員にタブレット端末配布、市議会HP独自ドメインを取得し独立。

浜田市議会も「市民に開かれた議会」を目指し議会改革に日々努力を重ねているが、流山市の事例も参考にし、ICTを活用した情報公開をさらに進めていく必要があると感じた。

【埼玉県狭山市議会】

1. 狹山市の概要

狹山市は、南西から北東へ向かう入間川とその低地を挟んで北西側は入間台地、南東側は武藏野台地がある。武藏野台地北西端に国道16号、並行する西武新宿線は中心市街地のある狹山市駅で、狹山市駅を通り川越と所沢を結ぶ。

狹山市は入間市、所沢市とともに「狭山茶」の主産地で、また、明治9年（1876）県内初の機械製糸工場、後の暢業社が上広瀬村に創設され、群馬県富岡や福島県二本松と並ぶ国内屈指の優等品を生産する製糸工場となり、外商の手を経て海外にも輸出された。

昭和13年、南西部から豊岡町（入間市）にかけての地に開校した陸軍航空士官学校は、戦後ジョンソン基地と呼ばれていたが、昭和48年に全面返還され、現在、航空自衛隊入間基地となっている。

昭和37年から40年にかけて広大な工業団地が造成され、自動車製造業をはじめとする企業が操業し、市の工業は飛躍的に発展し工業都市に変貌した。

狹山市は都心からも近く、その利便性と優れた環境、立地条件などから住宅の建設も増加し、人口も急増した。

面積は49.04km²で浜田市の約1/14、人口は155,727人で2.5倍である。

2. 市議会の概要

議員定数	条例定数：22人　現員数：22人
議員任期	～平成27年4月
正副議長	議長：東山徹　副議長：新良守克
会派制の有無	会派制あり　・市政会7人　・公明党4人　・日本共産党3人 ・新政みらい会3人　・新しき3人　・無所属2人
議会運営委員会	8人　(任期：2年)

常任委員会 (任期1年)	・総務経済常任委員会 8人 ・文教厚生常任委員会 7人 ・建設環境常任委員会 7人
特別委員会	基地対策特別委員会
その他の委員会	議会広報委員会
議会報告会	なし

3. 視察内容

- ・視察日時：平成26年4月15日（火）9:30～11:00
- ・調査事項：議員が発信するケーブルTVについて

会議の冒頭、東山徹議長より歓迎のあいさつを受ける。

その後、担当議員よりケーブルTV放映実施に至るまでの説明を受ける。狭山市では、平成21年自治会から議員定数削減の要望があり、議会全体として市民の中の議員という立場を今一度考え、市民の負託にこたえられる議会活動、議員活動を目指すこととした。

その中で、議会からの情報発信が不足している意見が出たため、「見える議会の推進」に取り組むこととする。

主な取組として、

- ・議会だよりの充実
- ・ケーブルTV・インターネット放送の活用
- ・議会ホームページの充実

に重点を置いて取組を始める。

ケーブルTV放送にかかる費用については、議会運営に係る事業の見直しを行い、費用を捻出した。結果的に、予算ベースで約150万円の削減につながっている。

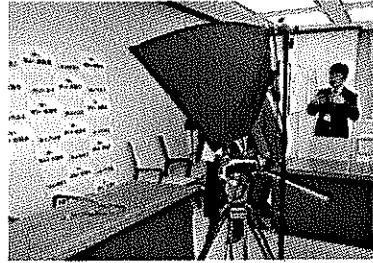
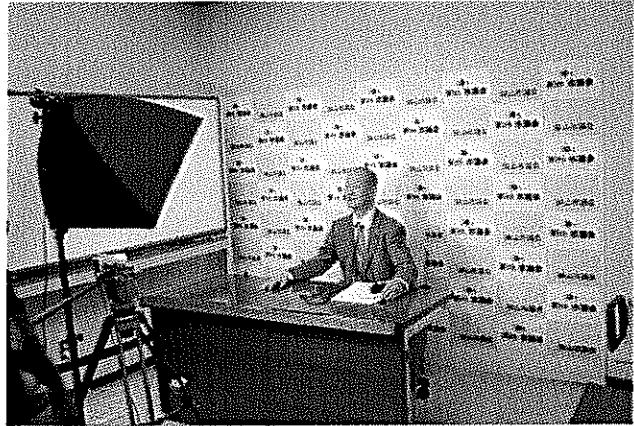


ケーブルTV放映は、議員自身で番組作成をして編集等はケーブルテレビ会社へお願いをしている。番組は、広報委員会を中心に作成している。

番組自体は、10分程度の番組で、議会の報告や委員会の現地視察、報告、予告などの放映をしている。

市民からは、「番組見たよ」との声も上がり始めているが、ケーブルTVは視聴率の統計がとれないため、実際にどの程度市民の方が見ていているかは数字で把握できていない。

ただ、ケーブルTVで放映するようになってから、市民の方が議会というものを身近に関じてもらえるようになり始めたことは実感できる。



【埼玉県所沢市議会】

1. 所沢市の概要

所沢市は埼玉県の南西部にある人口約34万人の市で、特例市及び彩の国中核都市に指定されている。

東京のベットタウンとして、新所沢、小手指地区には集合住宅が多く、所沢駅前はプロペ通りを中心とした繁華街となっている。東所沢地区は人口が急増しているが、その反面、北部の富岡地区は江戸時代の開拓により整備された農地が広がり、南部には宮崎駿監督の映画「となりのトトロ」の舞台となった狭山丘陵が広がり、豊かな自然にも恵まれている。日本で初めて飛行場が建設された地で、東京航空交通管制部もある。

プロ野球球団、埼玉西武ライオンズのフランチャイズの西武ドームの所在地であり、西武グループの本拠地である。

2. 市議会の概要

議員定数	条例定数：37人	現員数：36人
議員任期	～平成27年5月	
正副議長	議長：村上 浩 副議長：岡田静佳	
会派制の有無	会派制あり・自由民主党 無所属の会 12人 ・所沢市議会公明党 6人 ・至誠クラブ 6人 ・日本共産党所沢市議団 5人 ・民主ネットリベラルの会 4人 ・みんなの党所沢 2人 ・共生 1人	
議会運営委員会	12人 (任期：2年)	

常任委員会 (任期 1年)	・総務常任委員会 9人 ・市民環境常任委員会 9人	・教育福祉常任委員会 9人 ・建設水道常任委員会 9人
特別委員会	予算特別委員会	
その他の委員会	広聴広報委員会	
議会基本条例	平成 21 年 3 月 3 日	

3. 観察内容

- ・観察日時 4月 16 日 (水) 10 : 00 ~ 11 : 30
- ・調査事項 議会報告会について (手法・問題点)

冒頭に、岡田静佳副議長より歓迎の挨拶を受ける。

その後、杉田忠彦議会運営委員長と石本亮三委員より議会報告会について、以下の説明を受けた。

議会報告会は3月定例会後に1回と、他の定例会のいずれかの後に1回開催する。一時期2か所で行い、班は8人又は9人で構成し4班編成としており、全議員が年に1回は参加するようにしている。

班編成は、会派や常任委員会のメンバーをバランスよく分けている。

4年間で、ひと通り全域を回り終えた。

報告会は2時間で内容は、議会報告 30分、議会報告に対する質問 20~30分。休憩 10分をはさんで、意見交換会 50~60分としている。

意見交換会で出た市民からの意見・要望は持ち帰り、広聴広報委員会の正副委員長が4分割する。

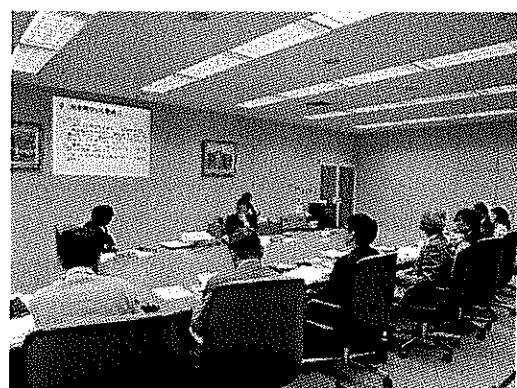
- ① 委員会等で調査した方がいいもの。
- ② 行政に繋ぐもの。
- ③ 事情が分かっていて、対応できないもの。
- ④ 聞くに留めるもの。(どうしようもないもの)

新潟県上越市議会が行っている方法のこと。

①については、議長に承諾を得て、議会運営委員会と4常任委員会の正副委員長

連絡協議会で所管の委員会に付託する。

調査した結果は、ホームページ等で知らせている。



報告会の告知は、町内会への回覧、新聞の折込チラシの他に、一週間前に夕方の帰宅時間帯に、開催場所付近の駅でのぼりを立ててチラシを配布している。報告会当日は、事前に2時間くらいかけて市の宣伝カーを使い告知している。ホームページや議会だよりも周知している。

広く市民の意見を聞くことに重きを置いて、広聴広報委員会という名称にした。

議会報告会の他に、年に1回の政策討論会を行っている。

説明終了後に、議会報告会でパワーポイントを使用されていることについての質問があり、説明をいただいた。

パワーポイントの作成は議会だよりを主に活用し、報告者が自分の報告に適したものを作成している。同時期の2回目の報告会では、先に行った班のものを使っている。

当日は議会だよりといっしょに、パワーポイントの内容をコピーしたものを資料として配布している。

初めて来られた方のために、最初に報告会の意義について話すようにしている。

最後に報告会の位置づけについて、参加人数にはあまりこだわっていない。

災害時などのいざという時（問題が起きた時）、市民に報告をする場を持つためには、日頃から報告会を行っていないと急にはできないとの説明があった。

持ち帰った意見・要望を4分割して調査・検討し、結果を知らせるることは大切だと感じた。パワーポイントの活用や報告会の周知について検討すべきと考える。

